

さんぎょうしんこうざいだん 産業振興財団 News ニュース News

第40号

平成20年(2008年)9月20日
発行 明石市産業振興財団
明石市大久保町ゆりのき通り1丁目4番地の7
(明石市立産業交流センター内)
☎078-936-7915
㈹078-936-7916
E-mail : info@aiic.or.jp
http://www.aiic.or.jp

企業データベース 「明石ものづくり企業紹介」

……運用開始に向け作業を開始

産業振興財団では、現在、ホームページに掲載している「明石市企業データベース」をリニューアルし、10月からの運用に向け作業を進めています。

新しいデータベースは、タイトルを「明石ものづくり企業紹介」として、これまでの基本情報に加えて、各事業所からのメッセージや、情報交換、顧客への情報提供、商品の写真掲載、地図情報など、ホームページの特徴を活かし、利用のしやすいものにしていきます。

なお、このホームページは、各事業所からのデータ入力によりさらに充実したものになりますので、ご協力をよろしくお願いします。

明石ものづくり企業紹介 明石市産業振興財団

HOME 登録事業者一覧 農種別検索 住所検索 文字検索 50音別電話帳 データ登録

（財）明石市産業振興財団 前に戻る アクセス数 2

当財団は、平成18年4月から明石市指定管理者として、「明石市立産業交流センター」「明石市立勤労福祉会館」「明石市立中高年齢労働者福祉センター（サンライフ明石）」の管理運営を行っています。また、「明石市南北見会館」も市から委託を受けて管理しています。今後とも、ご利用される皆さまのご意見などを取り入れながら、サービスの向上に努めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。

■ 事業者情報

代表者 松本好雄（理事長）
住所 〒6740068 明石市大久保町ゆりのき通り1-4-7
TEL / FAX 078-936-7915 / 078-936-7916
URL <http://www.aiic.or.jp>
区分 [その他]
詳細 地域経済の発展と企業支援
従業員数 11(3)

所在地情報（地図） 明石市立産業交流センター

■ 社長・店長のコメント
ここで社長・店長のコメントをさらに入力して事業所をアピールすることができます。

■ BtoB(他業者へ)
事業者間のメッセージを入力することができます。ビジネスマッチング、交流会、技術支援等の用途として利用できます。

■ BtoC(消費者へ)
事業者間のメッセージを入力することができます。ビジネスマッチング、交流会、技術支援等の用途として利用できます。

明石市立産業交流センター

各事業所のアクセス画面のイメージは、大略 上図のとおりです。（当財団を例にしています。）

財団10周年
記念事業

親子で楽しむロボット教室



高専ロボコン2008出場ロボットによるエキシビションが
間近で見られます。実際にテレビにてた明石高専と神戸高
専のロボットによる対戦とその操作をお楽しみください。

アイデアと技術の集大成の魅力一杯の高専ロボットが、
あなたの参加を待っています。

また、同日の午前には近畿地区小中学生ロボコン大会明
石地区予選も開催します。

- 日 時 平成20年10月19日（日） 午後1時～4時
- 場 所 明石市立産業交流センター 展示場
- 受 付 当日会場で受付・入場料無料
- 主 催 明石工業高等専門学校・明石市産業振興財団



昨年の開催風景

明石テクノネットワークシステム 支援機関連絡会議を開催

当財団では、市内企業の技術、経営、情報化などの支援を行うため、その専門的な知識を有する支援機関等と連携、協力する「明石テクノネットワークシステム」を設置して相談業務を実施しています。

7月22日、支援機関の担当者を迎えて、連絡会議を開催し、市内企業の支援体制の充実策や各機関の今年度の取り組みなどについて、意見交換を行いました。

今後とも下記の支援機関の協力を得て充実した企業相談を実施していくことで、是非ご利用ください。

支援機関

明石工業高等専門学校 明石市産業振興部 明石商工会議所 ACT135明石
神戸学院大学 神戸大学 兵庫県発明協会 兵庫県東播磨県民局
兵庫県立工業技術センター 兵庫県立大学 ひょうご産業活性化センター
ポリテクセンター加古川 未来ICT研究センター



テクノネットワーク支援機関紹介コーナー(3F)



「第2回 明石発！ 発明発見展」に1200人が参加

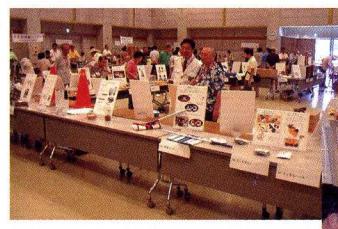
8月10日 産業交流センター・展示場で開催

発明やものづくりに興味をもってもらおうと、県内の発明愛好家で組織するNPO兵庫県発明振興会の協力で開催した「明石発！ 発明発見展」に多くの市民の参加がありました。

会場には、回転しない車のホイールキャップ、右と左が逆に映る鏡、ハトのフン害防止具など、日常生活から生まれたユニークな発明品やアイデア商品約100点が一堂に展示され、来場者の高い関心を呼んでいました。

特に、発明品の実演として全自動たこ焼き機で作ったたこ焼きや、生マグロの解体ショーなどの試食コーナーに人気が集まりました。

また、工作教室では、割り箸鉄砲、エコ竹とんぼなどの製作に熱心に取り組む子どもたちの姿が見られ、終日、楽しい催しとなりました。



展示された多くのアイデア作品



にぎわう子どもの工作教室

産業技術交流セミナー

「明石産業交流ミーティング」で活発な意見交換

8月6日（水）、「明石産業交流ミーティング」を開催し、市内企業はじめ東播磨地区の企業などから55名の参加がありました。今回は、プラズマテレビの生みの親として知られる篠田プラズマ(株)篠田傳会長が、「技術は愛～篠田プラズマ新たな挑戦！」をテーマにプラズマテレビ開発の苦難の歴史から、ベンチャー独立後の超大画面フィルム型ディスプレイへの挑戦までを、技術者として企業家として熱い思いを込めて語っていただきました。また夢を叶える秘訣の話もあり、参加者の感動を呼びました。

講演会終了後の交流会では、講師を囲んだ懇談や参加者による企業活動の情報交換が活発に行われました。



篠田代表取締役会長による講演

活発な情報交換を行う参加者

ぼくもわたしも
エンジニア

ものづくりキッズクラブ 開講中！ (紙飛行機づくり)



7月26日に開講した「ものづくりキッズクラブ」第4回目は、明石工業高等専門学校 教授 小池 勝先生を講師に“紙飛行機づくり”の実習を行いました。キッズクラブのメンバーたちは、小池先生の設計図をもとに悪戦苦闘。それでも明石高専の学生さんたちのアドバイスも得てようやく完成した作品に大喜びでした。

テスト飛行では、ピックフライトが続出し、歓声につつまれました。



飛行機づくりに挑戦するクラブ員

専門技術講習会 熱の移動を解明

コンピューターによるミクロからマクロまでの熱流体解析

近年、家庭用パーソナルコンピュータでも比較的容易に熱流体の数値解析ができるようになります。ミクロからマクロまでの熱流体解析手法を解説し、どのような工業的用途に活用できるか?またどのような結果を得ることができるか?を紹介します。

- 日 時 平成20年9月25日(木) 午後2時~4時
- 場 所 明石市立産業交流センター 4階研修室
- 講 師 明石工業高等専門学校
機械工学科 准教授 藤原 誠之 氏
- 定 員 40人 (先着順)
- 受講料 無 料



資産管理に関する知識等を学びましょう

—基本シリーズ—

証券学習講座

回	テー マ	時	日
第1回	少子高齢化の中の暮らし ～資産管理に必要な知識を紹介します～	午後 1時30分 ～ 3時30分	10月30日 (木) 11月13日 (木) 11月27日 (木)
第2回	経済設計のすすめ ～資産管理の方法と考え方を学びます～		
第3回	自分のマネープランを作りましょう ～資産管理運用方法をお話します～		

- 場 所 明石市立産業交流センター 4階研修室

- 講 師

【第1回・第2回】野村證券(株)

投資情報部次長 原田 伸之 氏

【第3回】野村證券(株)明石支店

ファイナンシャル・アドバイザー 保田 憲司 氏

- 定 員 80人 (先着順)

- 受講料 無 料

これからの講座・セミナーなどの実施予定

セミナー名等	テーマ(内容)	実施予定
資産・承継セミナー	「争族を防ぐ」円満な相続のために知っておきたい法律知識の講座。	11月
神戸学院大学健康セミナー	白川薬学部教授の「命と薬」についての講座。	
神戸学院大学公開セミナー	田中経済学部教授の「自治体再生の知恵—藩政改革に学ぶ—」の講座。	
中堅社員フォローアップセミナー	メンタルヘルスなどに関する講座。	
クローズアップセミナー	兵庫県立大学の技術シーズ活用による最新技術等の講座。	12月

※上記のセミナーについては、広報あかし・情報定期便等で順次お知らせし募集していきます。

テーマは、講師の都合により変更になる場合もあります。

各種講座・セミナーの申込みは、(財)明石市産業振興財団へ

☎078-936-7915 FAX078-936-7916 E-mail : info@aicc.or.jp

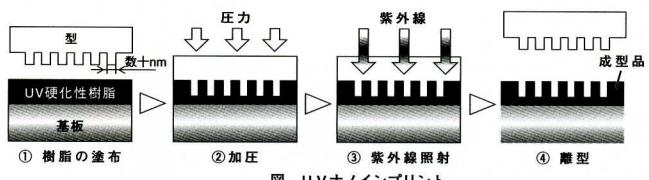
新しい科学・技術用語の解説 「ナノインプリント」

ナノインプリントとは、数十nm～数百nm (ナノメートル : 1nmは100万分の1mm) の立体構造が加工された型を樹脂などに押し付けて、微細な溝形状、3次元形状を転写する微細加工技術です。微細形状を有する部品を数十秒～数分程度で製造できるため、短時間で大量生産できる技術として注目されています。

ナノインプリントでは、紫外線を照射して成型するUVナノインプリントと、加熱、冷却を利用して成型する熱ナノインプリントが主に用いられています。紫外線を照射することによって硬くなる樹脂(UV硬化性樹脂)を成型材料として用いるときにはUVナノインプリント、UV硬化性樹脂以外のものを用いるときには熱ナノインプリントで製造されます。

図はUVナノインプリントの製造工程を示したものです。はじめに、UV硬化性樹脂を基板上に塗布します。次に、樹脂に型を押し付けて加圧し、その状態を保持したまま紫外線を照射して樹脂を硬化させます。最後に、樹脂から型を取り除くことによって、型の微細形状が転写された樹脂部品が成型されます。このように、ナノインプリントでは、簡単な工程で微細形状を有する部品を製造することができます。

ナノインプリントは、低コストで大量生産が可能な微細加工技術であるため、光学素子、バイオ、半導体などの分野における実用化が期待されています。



解説者 兵庫県立工業技術センター ものづくり開発部 浜口 和也 氏

会社見

Vol.37

広く適用され、テクノロジーの進化を支えています。

Q：御社の事業内容をお聞かせください。

A：溶射を中心とする表面改質技術で、機械部品や生産設備部材の表面に新しい性質や機能を付与するコーティングを展開しています。トーカロの最先端コーティング技術は鉄鋼・電力などの基幹産業から、ハイテク・宇宙開発分野まで幅



取締役 明石工場長
三船 法行 氏

Q：御社の経営理念をお聞かせください。

A：どんな高度なテクノロジーも必ず最後にたどり着くのは「人と自然」です。創業以来のゆるぎない理念「技術とアイディア、グッドサービス」、社員ひとりひとりがこの理念と共に、表面改質技術で美しい地球環境と豊かな社会づくりをめざします。

Q：御社のセールスポイントをお聞かせください。

A：今日の情報化、グローバル化社会は、ハイテクノロジーによって実現されてきました。トーカロの表面処理技術はこれらのテクノロジーを目に見えないとところから支えています。

当社の最先端皮膜は、設備や機械部品の表面を高温・腐食環境から守り、絶縁性、導電性、人体融合性など、そのものにはない新たな機能を与えます。たとえば身近な例では、大型液晶パネル、半導体、自動車用鋼板等の製造シーンでは製品の信頼性とクオリティを高めるために、また新幹線車両用ペアリングやガスタービン等の設備においては、その安全性の向上に、当社の溶射皮膜は重要な役割を果たしています。

トーカロはダイレクトユーザーである産業分野にとどまらず、技術とサービスのゴールである『人と自然の豊かなあした』への思いをこめて、技術開発に日々努力しています。

Q：「ものづくり」に対するこだわりについてお聞かせください。

A：表面処理に対するニーズはお客様の状況によってひとつひとつ異なり、ユーザーの数だけ求められるニーズのバリエーションがあります。

ご提供するすべてのコーティングが『オーダーメイド』であるトーカロのサービスは、お客様のニーズを的確に把握し、それを最適な形で反映させることで実現します。その実現のために、製造現場だけではなく、営業、製造、開発の総合的な連携で最高の「ものづくり」を目指し、全社バックアップ態勢で取り組んでいます。

Q：今後の事業展開をお聞かせください。

A：経済環境に影響されない「全天候型経営」で企業としての着実な成長を続けると共に、環境保全、社会的責任を真摯にとらえ、サステナビリティの実現に努めています。

トーカロ株式会社概要

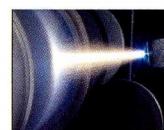
代表取締役社長 町垣 和夫
本社所在地 神戸市東灘区深江北町4-13-4
資本金 26億5,882万3千円
取締役 明石工場長 三船 法行
明石工場 明石市二見町南二見14-1
従業員 466人
ホームページURL <http://www.tocalo.co.jp>



明石工場



レールスター



工程



ガスタービン



情報ライブラリー風景

新着 ビデオソフトのお知らせ

新着
ビデオソフト

No.	タ イ ド ル
1	プロジェクトX ①列島踏破30万人 執念の住宅地図
2	〃 ②瞬間凍結 時間よ止め
3	〃 ③衝撃のケネディ暗殺 日米衛生中継
4	〃 ④鉄道分断 突貫作戦 奇跡の74日間～阪神淡路大震災～
5	〃 ⑤地下鉄サリン救急医療チーム最後の決断
6	〃 ⑥首都高速 東京五輪への空中作戦
7	〃 ⑦名古屋城再建 金のシャチホコに託す
8	〃 ⑧海のダイヤ 世界初マグロ完全養殖
9	〃 ⑨シリーズ 黒四ダム
10	〃 ⑩旭山動物園ベンギン翔ぶ～閉園からの復活～

ご利用ください

企業活動を支援する各種の相談

産業交流センターでは、企業活動を応援するため3階相談室で各種の相談事業を実施しています。気軽にご利用ください。なお、本年4月から特許・商標などの相談の充実を図るために、新たに専門家の弁理士が無料で相談に応じています。

経営相談

毎週 火～金曜日
10:00～15:00
明石商工会議所 協力

技術相談

毎週 火～金曜日
10:00～17:00
明石テクノネットワーク 協力

特許・商標相談

毎月 2・4土曜日
13:00～16:00
(社)発明協会兵庫県支部 協力